

The Japan Junior PLAYERS Championship EAST

競技規定

1. ゴルフ規則

本競技においては、2019年度JGAゴルフ規則、及び下記競技規則を適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終である。

競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。

3. プレーの条件

各部それぞれ18ホール・ストロークプレーの2日間競技とする。

※ただし、険悪な気象条件その他で適正なるプレーが不可能と判断した時はホール数を短縮する。

4. プレーオフについて

1位が同位の時は、委員会が指定したホールよりサドンデス方式でプレーオフを行う。

ただし、8歳・9歳の部は、最終日のスコアが良い方を優勝とする。それでも同位の場合は最終日、最終ホールからのカウントバック方式により決定する。

5. 適合球の使用

(1) 使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

(2) ワンボールルールは適用しない。

6. 適合ドライバーヘッドの使用

プレーヤーがストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド（モデルとロフトで識別される）を持つものでなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

7. 溝とパンチマークの仕様に適合するクラブの使用

プレーヤーがストロークを行うときは2010年1月1日に施行された用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使わなければならない。

※この条件に違反したクラブでストロークを行うと競技失格となる。

8. 今競技の使用ティ・マーク

12歳～18歳男子の部：(6,633ヤード、パー70) → **黒色**

12歳～18歳女子の部：(6,207ヤード、パー72) → **青色**

10歳・11歳男女の部：(5,752ヤード、パー72) → **ゴールド色**

8歳・9歳男女の部：(4,722ヤード、パー72) → **赤色**

9. 乗用カート（運転は保護者が行う。）

全部門において、キャディバッグをカートに載せてのプレーとし、選手自身もカートに乗車して移動できる。

運転手（保護者）のアドバイスは禁止です。

10. キャディーの使用禁止

プレーヤーはラウンド中、キャディーを使用してはならない。

11. プレーの進行について

① 1組目は4人組の場合ハーフ2時間15分以内で、3人組の場合2時間5分以内でプレーをすること。

2組目以降は前の組と1ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与える。

このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積する。

・1度目：1打罰、・2度目：2打罰、・3度目：失格。

② パー3のホールにおいて後続組がティーイング・グラウンドに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではない。

12. ホールとホール間での練習禁止

ラウンド中プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはならない。

13. プレーの一時中断・再開について

険悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。

14. 競技終了時点

表彰式を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

競技特別規則

1. **コース内の黄色の縞杭（1ペナルティ杭）は適用しない障害物とする。**
2. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭、修理地は青杭又は白線、またはその両方をもって標示する。
3. **5番ホールにおいて、プレー中のボールがOBゾーンを越えて6番又は7番ホールに入った場合はOBとする。**
4. **14番ホールの右側、残り100ヤード付近にある枕木は動かさない障害物とする。**
5. イエローペナルティーエリアの境界は黄線、レッドペナルティーエリアの境界は赤線とする。
6. U字排水溝はジェネラルエリアの一部として扱われ、ペナルティーエリアではない。
7. 人工の表面を持つ道路に隣接しているU字排水溝は、その道路の一部として扱う。
8. 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は、全幅をもってカート道路とみなし、規則に基づく救済をうけなければならない。この条項の違反は2打罰。
9. バンカー内の流水跡は修理地とする。
10. グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。ただし、正当な理由（競技委員への確認が必要）でパターが使用できなくなった場合は除く。
11. プレーヤーが「すべてのプレーヤーに期待される行動（規則 1.2a）」に違反した場合、最初の違反は注意。2回目は警告。3回目は失格とする。
12. 当日掲示する競技規則の追加は、先に送付した競技規則よりも優先する。

競技注意事項

1. 練習は指定練習場で行い、打球練習場は朝5時45分～夕方6時まで利用可能。球はマスター室で受け取ること。スタート前は**1人24球【有料：300円】**まで（指定練習日は除く）、ラウンド終了後は無制限とする。
2. 競技者は、①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
②ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。
③プレー中必ず帽子を着用すること。
④スタート時刻10分前には必ずティーイング・グラウンドに待機すること。
⑤ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると規則 10.2a により罰せられることがある。
3. **9ホール終了後の打撃練習は禁止する。ただし、練習グリーンでのパッティング練習はすることができる。**
4. **【注意！】9ホール終了後の待ち時間は正規のラウンド中となります。保護者等からアドバイスを受けたり、練習器具を使用することはできません。**
5. **グリーンの保護のため練習グリーンは最終組ホールアウト後60分でクローズとする。**
6. 試合終了後の入浴は可能（20:30まで）。
使用した後はきれいにし、静かに利用する等エチケット・マナーには十分気をつけること。
7. **競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみに下記の緊急連絡先、ゴルフ場、保護者に連絡することができる。**
緊急連絡先：090-3283-0453 又は 080-8319-1679

競技委員長